

第62回歳末助け合い入札展 集まる善意の心



12月5日から7日まで、寺井地区公民館で、第62回歳末助け合い入札展を開催しました。著名作家の九谷焼の日用品、書や絵画など161点が寄贈され、143人が入札に参加しました。
12月24日、市役所で寄附金の贈呈式が行われ、収益金に市商工会の寄附金を加えた86万4678円が、主催者代表で市美術作家協会の武腰一憲理事長から市共同募金委員会の本裕一会長に手渡されました。

能美ライオンズクラブから寄贈 電子書籍19点を寄贈

能美ライオンズクラブから、子どもたちの健やかな育成を願い、のみ電子図書館の蔵書充実を図るため電子書籍（児童書）19点を寄贈いただきました。
12月22日、能美ライオンズクラブの濱田晃



のみ電子図書館

会長らが市教育委員会を訪れ、濱田会長から横関教育長に目録が手渡されました。



濱田会長（右）と横関教育長

JOY OF SINGINGが7年ぶりに公演 GOSPEL CONCERT 2025〜Restart〜



12月21日、根上総合文化会館で、タント音楽学校（JOY OF SINGING）が、GOSPEL CONCERT 2025〜Restart〜を開催しました。コンサート開催にあり一般参加者を募集しゴスペルワークショップを行いました。

対策講座でのみ検定合格へ 上級合格者3人が学習法や過去問解説

12月21日、能美ふるさとミュージアムでのみ検定対策講座が2部制で開かれました。第10回のみ検定に向けて市内外から参加した7歳から82歳の18人を上級合格者3人が指導しました。
初級・中級相当講座では、公式テキストの「住みよい能美」や「伝



検定のポイントをテキストやスクリーンで解説

が見られました。

新園舎完成 湯野こども園・わかばみどりこども園



湯野こども園



わかばみどりこども園

湯野こども園・わかばみどりこども園の新園舎が完成し、新しい環境のもとで園生活がスタートしました。
湯野こども園（湯谷町）では、九谷五彩とゆずの山吹色をシンボルカラーに用いており、遊戯室から保育室まで一体となった広い室内や3、4、5歳児が一緒に食事を楽しめるランルームで、こどもたちが思いきり遊んで生活を楽しむことができ、また、園庭には「ゆの山」をイメージした築山や池、農園など、体験や楽しさを通して五感を育む工夫が施されています。
わかばみどりこども園（緑が丘）では、「三角屋根のおうち」の園舎に、玄関から園庭ま

祝百寿 おめでと〜いございます



12月11日、中西キヨ子さん（鍋谷町）がめでたく100歳を迎えられ、井出市長からお祝い状と記念品が贈呈されました。
長寿の秘訣は、「体を動かすこと、間食を控えること」だそうです。
中西さんは、朝から晩まで畑仕事をし、いろいろな野菜を作っていました。また読書や数学の計算問題が好きだそうです。
誕生日当日は家族でお祝いし、中西さんは好きなアイスクリームを召し上がりました。100歳を迎えられたから元気に過ごされています。

祝百寿 おめでと〜いございます

12月19日、北村外美子さん（牛島町）がめでたく100歳を迎えられ、井出市長からお祝い状と記念品が贈呈されました。
北村さんは、「みんなのおかげで長生きできていると思う」と話されました。ご家族が作った食事を3食しっかりとお食べているそう



北村さん（中央）

令和8年能美市消防団出初式



初放水

1月10日、市防災センターで、火災・災害のない一年になることを願い、「能美市消防団出初式」が開催されました。式典後には防災センター駐車場で、服務規律点検と初放水も行われ、団員らは消防団員としての士気高揚と職務遂行の決意を新たにしました。

表彰者（敬称略）

- 消防庁長官表彰
- 退職消防団員報償
- 舟木 城治
- 石川県定例消防表彰
- 退職消防団員報償
- 本田 吉秀
- 永年勤続功労章
- 前田 陽平（寺井分団）
- 能美市消防表彰
- 永年勤続功労章
- 古西 圭祐（根上分団）
- 精勤章
- 山本慎一郎（寺井分団）
- 北村 恭大（寺井分団）
- 小坂 悠太（寺井分団）
- 越野 巧（寺井分団）

令和8年能美市新春互礼会

市の発展と互いの飛躍を誓う

1月5日、辰口福祉会館で、新春互礼会を開催しました。市内団体の代表者や能美市にゆかりのある人など約80人が出席しました。

会では、実行委員によるあいさつなどのほか、来賓から祝辞が述べられ、全員で新年を祝うとともに市の発展と飛躍を誓いました。



新年を祝う参加者

移住アンバサダーと玄関パネルを協働製作

市役所正面玄関でお出迎えます

令和8年に掲出する市役所本庁舎正面玄関風除室の大型パネルを、市移住アンバサダーとの協働で製作しました。パネルでは、「したこと、能美市だったら叶うかも」の文言と、アンバサダーたちの写真で「私たち能美市で『したこと』を叶えま

した！あなたの『したこと』も能美市で！」というメッセージを発信しています。そのほか、「SDGs ×伝統工芸『ハッピースビ』の九谷陶片、アンバサダーが市内の魅力を発信するインスタグラム「いま能美、このみ」の紹介などが掲



載されています。

市シルバー人材センター会員有志が門松を設置

手作りの門松で新年を迎える

12月26日、市シルバー人材センターの会員有志が市役所正面玄関に門松を設置しました。門松は手作りで、数日前から竹の切り出しなどの準備をし、当日は切り出した竹や縁起

物の植物を植え込み、完成させました。門松は市役所など市内5か所に設置されました。



市役所に設置された門松

交通安全祈願祭

交通事故撲滅を願って



祈願祭の様子

1月10日、白山比咩神社で、市交通安全協会と市街頭交通推進隊主催の交通安全祈願祭が開催されました。能美警察署や町会連合会、市交通安全母の会など、各団体の代表29人が参加しました。祈願祭では祈禱の後、

交通事故撲滅を願って、新しい福ダルマの目を入れ、井出市長は「交通事故ゼロを達成してダルマの目が大きく開くように、皆様のご協力をお願いします」と述べました。

防犯メモ

「警察官等を騙る詐欺」に注意！

警察官や検察官を装った詐欺の電話が後をたちません。着信画面に、警察署の代表番号である末尾「0110」を偽装表示させ警察署からの電話と信用させる手口です。警察官役の犯人は、「あなたの口座が犯罪に使われている」「逮捕される」などと不安をあり、資産状況を聞き、暗号資産やネットバンキングを利用させお金をだまし取ります。さらに電話だけでなく、SNSのビデオ通話で偽の身分証や逮捕状を見せる手口が急増しています。警察官が、電話やSNSで「逮捕状を見せる」ことはありません。少しでもおかしいと感じた時は、電話を切り、最寄りの警察署に連絡してください。

能美防犯協会・能美警察署

市内の犯罪・交通事故などの発生件数

	令和7年12月	令和7年累計	累計の前年比
住宅等の侵入盗 ※1	0件	3件	-7件
非侵入盗 ※1	8件	58件	-26件
交通人身事故 ※2	5件	45件	+12件
交通事故死者 ※2	0人	1人	±0人
交通事故負傷者 ※2	5人	57人	+21人
火災発生	0件	5件	-4件
救急出動	219件	2389件	+88件

※1 令和8年1月16日時点
※2 令和8年1月19日時点

データ提供 能美警察署・能美市消防本部

暮らしに関する情報

詳しくは市ホームページをご覧ください。

問 / 危機管理課 (☎ 58-2201) ■ kikikanri

Jアラートを用いた情報伝達試験の実施

地震や津波、武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達試験を行います。これは、全国瞬時警報システム（Jアラート）を活用するもので、市内の屋外スピーカーとご家庭の戸別受信機から一斉に、最大音量で放送が流れます。

- ▶ 日時 2月6日（金）11時
- ▶ 放送内容

（上りチャイム音）
「これは、Jアラートのテストです。」を3回放送
（下りチャイム音）

注意事項

災害などにより、訓練の実施が困難であると判断された場合は、中止となります。



メールアドレスの@以降を省略して表記しています。
例: koho@city.nomi.lg.jp → koho

お知らせ

問 / 子育て支援課 (☎ 58-2232) ■ kosodate

物価高対応 子育て応援手当

物価高の影響が長期化する中、特にその影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援し、こどもたちの健やかな成長を応援するために、児童手当受給者に、物価高対応子育て応援手当を支給します。能美市で児童手当を受給している受給者は、原則申請は不要で、2月中旬以降に順次支給します。

公務員や、令和8年1月1日以降に生まれた児童の父母等は、申請が必要です。申請方法は、市ホームページをご覧ください。

- ▶ 対象児童 平成19年4月2日から令和8年3月31日生まれの児童
- ▶ 支給額 児童1人あたり2万円
- ▶ 申請期限 3月31日（火）必着（申請が必要な人のみ）
※ただし、以下の人は申請期限が異なります。
児童が令和8年2月生まれ：4月30日（木）まで
児童が令和8年3月生まれ：5月29日（金）まで